

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73216	3	後期	必修	3	135
授業科目名 (英文)		精神看護学実習 (Clinical Practice in Mental Health & Psychiatric Nursing)			
担当教員名		加藤 星花／愛川 由美子／重富 一乃			
授業の概要及び到達目標					
本科目では、精神保健医療福祉領域における看護の役割と機能、地域生活支援のあり方、精神障がい者とその家族に対する看護実践に必要な基礎的知識と技術を学ぶ。精神障がい者との間に援助的対人関係を形成し、患者を生物的・心理的・社会的存在として理解し、必要な援助を行うこと、またこの過程を通して自己洞察の態度を培うこと、そして地域精神医療福祉の理解を深め、看護の役割を探究する。					
到達目標					
1. 精神疾患を持つ人を生物・心理・社会的な側面から全人的に理解する。 2. 精神疾患を持つ人に対する看護を実践する。 1) 病院や地域で暮らす精神疾患を持つ人と治療的関係を築く。 2) 受け持ち患者の強みを見出し、必要な援助を行う。 3. 精神科治療について理解する。 4. 精神保健医療福祉システムの現状を理解し、精神看護の役割を考察する。					
準 備 学 習 等					
・ これまでの講義(精神看護援助論ⅠおよびⅡ)の資料を読み返して復習してください。 ・ 実習開始前に提示する事前課題に関して、今までの講義資料および文献等を利用してまとめておくこと。					
成績評価の方法	・ 単位認定に係る学習評価は、出席状況・実習施設での取り組み、実習記録によって行う。具体的には、自己評価表の項目を用いて評価する(対象理解 20%、看護実践 40%、精神科治療の理解 20%、精神保健医療福祉の現状理解と看護についての考察 20%) ・ 欠席時間が出席すべき時間数の 1/5 を超えた場合は、単位の認定を行わない。 ・ 遅刻・早退・欠席および提出物の遅れは減点対象となる。				
テキスト	特に指定しない。				

参考図書	「精神看護学 学生－患者のストーリーで綴る実習展開第 2 版」(田中美恵子：医歯薬出版、2015) 「精神看護学 ころ・からだ・かかわりのプラクティス」(萱間真美、野田文隆編：南江堂、2009)	
備 考	・ 本科目の受講には、精神看護援助論Ⅰ、精神看護援助論Ⅱの履修が前提である。 ・ 「看護学実習要項」「精神看護学実習要項」をよく読んでおくこと。 ・ 実習中は規則正しい生活をし、活動と休息のセルフケアを行って下さい。 ・ 各教員のオフィスアワーについては、看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。	
授 業 計 画		
I.実習期間 3 週間。但し、実習日が祝日の場合は、実習は休みとなる。		
II.実習施設：復光会 総武病院		
III.実習スケジュール		
		内容
1 週目	月	【午前】実習オリエンテーション 病棟オリエンテーション 受けもち患者の紹介 【午後】コミュニケーション技術演習
	火	・ 受け持ち患者の決定 ・ 患者との関係形成と情報収集
	水	・ 情報収集とアセスメント
	木	・ 患者の全体像の作成 ・ 中間カンファレンス
	金	・ グループワークおよび個別指導
2 週目	月	・ 看護目標の検討 ・ 看護援助の実施
	火	・ 看護援助の実施と振り返り
	水	・ 看護援助の実施と振り返り
	木	・ 看護援助の実施と振り返り ・ 最終カンファレンス
	金	・ グループワークおよび個別指導
3 週目	月	・ 社会復帰施設実習
	火	・ 社会復帰施設実習

		水	・ 社会復帰施設実習	
		木	・ 社会復帰施設実習 ・ 社会復帰施設実習の振り返り	
		金	・ グループワーク／評価面接	